

## 参観・懇談・PTA総会にお越しいただき有難うございました！

先週金曜日、今年度最後となる授業参観に多数お越しいただき有難うございました。年度初めの授業参観でご覧になった子どもたちと比べていかがでしたでしょうか？ 4月、まだまだ「前の学年」の幼い雰囲気を残したままの子どもたちでしたが、昨日の参観ではしっかりと、それぞれの「学年の顔」になっていました。1年間を通して、様々な行事や、日々の学習活動等の中で子どもたちは、しっかりと『成長』していきましました。授業での発言の様子にも、「自信」が表れていたのではないのでしょうか。

参観に続く懇談では、担任の先生と、この1年間のクラス、子どもたちのことを振り返っていただけたと思います。1年間は長いようですが、日々の積み重ねです。一日一日は短く、それが積み重なって1年となります。「まだまだ」と思っていると、1年は長いようで短く、あっという間に過ぎ去ってしまいます。4月になれば「また新たに1年」が始まります。4月には、どの学年の子どもたちも「良いスタート」ができるように、残っている3学期をしっかりと1年間の「振り返り」の時間にあてて欲しいと思っています。

## ☆☆☆ 「キャリアプロジェクト」からの一コマです！

今年は2月8日(木)と2月15日(金)の5時間目を使って6年生が、実際の「プロの仕事家」からその仕事に関する話を伺いました。講座によっては「実習」を伴ったものもありました。

普段の授業では決して聞くことができないような、それぞれの仕事に関するお話に子どもたちは目を輝かせて聞きっていました！

子どもたちは、皆、ひとり2つの講座を受講しています。以前に子どもたちが考えた「100の仕事」から来ていただいた10の仕事に分かれて、一つの講座で10人程度のグループで2日間をかけて受講しました。

### 幼稚園の先生になるには？



100の仕事を子どもたちに考えさせたとき、結構多くの子どもたちが書いていたのが「幼稚園の先生」でした。今は幼児教育も昔とはがらりとシステムが変わり、幼稚園ではなく「子ども園」になっています

講師で来ていただいたのは豊中市の「しんでん子ども園」の園長の斉藤先生です。幼稚園、保育園、子ども園の違いや、それぞれの先生になるためにどんな勉強が必要なのか、あるいは、幼稚園などの先生になるために「最も大切なこと」は何なのか、また、実際に子どもたちとどうやって、どんな遊びをするのか等々、実際の子ども園の先生ならではのお話を聴かせていただきました。参加した6年生の子どもたちにとっては大変興味深く、「ためになる」話だったようです。最後には「紙ヒコーキ」を作るとばしたりする実習もありました。



### 【子どもたちの感想から】

※幼稚園の先生になるために必要なことは「子どもたちが大好きだというオーラをだすことだと聞いてなるほどと思いました。

※幼稚園の先生をすることはとても大変なことだとあらためて感じました。また、子どものことをよく考えることが大切なことだとわかりました。…貴重な時間を有難うございました。

※…今日この講座を受けてよかったと思いました。今まで幼稚園のことでわからないこともあったけど、今日、この講座を受けてわからないこともわかってきました。将来、私は幼稚園の先生になろうと思いました！

※…私は最初、保育士のなろうと思っていましたが、先生のお話を聞いて、幼稚園の先生と保育士のどちらの資格もとろうと思いました。今日は有難うございました！

※他の講座も少しずつ紹介していきます。